

# 広報あしや

2002年 (平成14年) 5月15日号

No.844

毎月1日・15日発行

発行 / 芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121  
〒659-8501  
兵庫県芦屋市精道町7番6号  
ホームページ  
<http://www.city.ashiya.hyogo.jp/>  
メールアドレス  
[info@city.ashiya.hyogo.jp](mailto:info@city.ashiya.hyogo.jp)



芦屋なぎさウォッチングを開催しました

4月13日、芦屋キャナルパークを歩く“芦屋なぎさウォーク”と海上から芦屋を眺める“海上ウォッチング”を開催。400人近い参加者が新しい芦屋の名所を楽しみました。

### 松永精一郎元市長がご逝去

五月六日午前九時七分、肺炎のため元市長の松永精一郎氏が、八十八歳で亡くなられました。  
松永氏は、昭和五十年から昭和六十二年まで芦屋市長を連続三期務めました。その間、「健康都市芦屋づくり」を基本理念として、JR芦屋駅北地区の市街地再開発など、「国際文化住宅都市芦屋」の発展に数多くの業績を残されました。  
また、市長退任後も平成二年十月から平成十二年九月まで、市立美術館館長として本市文化行政発展にご功労いただきました。

### 第10期市政モニターからの提案

「市民ひとりひとりが元気で、毎日の生活に張りを持ち、楽しく生活できることが生きがいとなり、ひいては、まちの活性化につながる」と考え、市民の視線で考えた具体的な提案を、芦屋市長に対し行いました。

### 第10期市政モニターからの提案

『市政モニター』からの提案

### 問い合わせ 女性センター ☎38-2023

- 一 既存サービス・施設の見直し  
公共施設の休館日時や運営形態など従来からの概念にとらわれることなく、本当に必要なサービスや施設は何かを見直し、空きスペース等を市民の積極的参加を得て有効利用する。運営は市民参画型とする。
- 二 新規企画・イベント  
新たな企画やイベントに、企画段階から市民参画を図り継続実施する。特に、あしや温泉は芦屋市の大切な資源であり、「心と体を癒し、明日の元気の源」となるよう、無料の足湯コーナーや温泉の有料宅配、癒しの場としてのトータルな健康施設にする。そのほか芦屋ならではの産業の創出を考えたい。
- 三 人材の活用  
一 および二を実現するために市民の力を活用する。そのために、人材バンクセンターを設置し、人材活用のしくみづくりと組織的な運営をする。  
活動の拠点として、NPO・ボランティアセンターを設置する。

### 10期を一区切り市政モニター制度は終了

平成三年十一月に産声を上げた市政モニター(アスパップレディー)制度は、女性の市政参画や積極的な市民活動への参画に一定の成果を挙げ、今年三月で終了しました。その間十期にわたり、二百三十七人がまちづくりへ参画されました。行政に対する提案は二百三十三件あり、そのうち約六〇%を市政に反映することができました。(左表参照)

十年間で最も多かったのは、啓発に関する提案で、実施中であっても不十分なものや、周知が不十分なものについて、また、震災後は、市民の活用を図れる対策を進めるようにとの意見が多くありました。

実施が困難または時間を要するものは、民有地や公共的施設の活用、市民活動に依存する提案、法律等に関する提案、新たな施設の建設など予算を伴う提案等でした。

取り上げたテーマは十九に及び、最も多く議論されたものは、自然環境やごみ問題、次いで道路に関するテーマでした。

提案数	行政対象となる提案の処理状況			
	行政対象	理念	その他	
総数	213	43	71	
	126	18	34	35

### 男女共同参画週間事業

### 「With...若き女性美術作家の生涯」

### 映画上映 & 講演会

阪神・淡路大震災で、全壊した瓦礫の中から命拾いをした佐野由美さんは、大学卒業と同時にボランティアの美術教師をするため単身ネパールのパタンに滞在。そこで彼女が探し求めたものは...

日時 6月15日(土) 映画...午後2時  
講演...午後3時~3時30分  
会場 ルナ・ホール  
講師 榎葉健氏(監督)  
一時保育有り(2歳以上就学前)

申し込み 往復はがき・ファクス・Eメールで、住所・氏名・電話番号(ファクス番号)・参加人数・一時保育希望者は子どもの名前・生年月日・性別を明記し下記へ。

問い合わせ 女性センター ☎38-2023 FAX38-2175  
(〒659-0092 大原町2-6 ラ・モール芦屋2階  
Eメール : josei-ce@city.ashiya.hyogo.jp)

### 第38回モンテベロ市交換学生が決定しました

五十君友里(大学生 浜風町)  
趣味・特技 ピアノ、アクセサリー作り、映画鑑賞、スキー  
抱負 いろいろな事にチャレンジして、お互いの理解を深め、積極的に交流をしようと思います。また、薬学生として、医療分野での日米間の違いを見て、勉強したいと思います。

宮崎奈緒子(大学生 浜風町)  
趣味・特技 バスケットボール、ドラム、ピアノ、琴  
抱負 昨年モンテベロ市からの交換学生との交流に刺激を受けたのが今回応募のきっかけとなりました。私もそんな刺激を与えられるような活動ができれば、と思います。

交換学生事業がスタートしたのは1964年。本年度を含み、通算152人が交換学生としてお互いの市を訪問しています。今年は8月1日から4週間、モンテベロ市内の家庭(1週間×4家庭)にホームステイし、市長表敬、2世バレードなどの交流事業に参加します。

### ホストファミリー募集

7月中旬から約1カ月芦屋市内に滞在するモンテベロ市からの交換学生を約1週間ホームステイさせていただける市内の家庭を募集します。受入家庭には1泊あたり2,000円の補助金をお支払いします。関心があるかたは下記の説明会にご参加ください。(要予約)

日時 5月26日(日)午前10時~11時30分  
会場 国際交流協会

問い合わせ 国際交流協会 ☎34-6340



凡例... 日日時(日程)、開会場・場所、開内容、対象・定員、講師、出演、費用(記載の無い場合は無料)、持ち物、申し込み、お問い合わせ

ごあんない Report

議会中継の放映スタッフ(ボランティア)募集
開市議会本会議の様子を据付カメラを遠隔操作して、市役所ロビーに放映 開年間20日間程度、10時～17時、3・6・9・12月定例会に各4～5日(本会議開催日) 撮影・議会に興味のある人、若干名(1日2人で担当) ＊謝礼...1定例会1人2万円程度 開市議会事務局(☎38-2001)

学校教育課からの募集
開市立小学校給食予備調理員募集
開調理員の休暇や喫食数の増加等により、調理員が不足する日に勤務 開調理員免許取得者で学校給食に意欲・関心のあるかた。報酬：1日7,350円(期末手当、待機手当あり、交通費：規定により支給)
【「いきいき学校応援団」募集】
開 総合的な学習の時間等における児童生徒の引率補助 児童、生徒の活動(地域の文化や自然等、特定の分野や専門的なこと等)への助言・技術指導 学校の学習計画および評価等への助言 開学校教育に理解のあるかた。教員免許は必要ありません。報酬等は支給されません 開お近くの小・中学校または学校教育課へ

講演会「21世紀の食品の安全性」
開5月31日(金)14時20分～16時20分 開市役所分庁舎2階大会議室 開武庫川女子大学薬学部教授・伊藤善志男氏 開環境ホルモン、遺伝子組換え、食品添加物、狂牛病など日々不安を感じている食品の安全性 開消費生活センター(☎38-2034)

母子家庭等特別巡回法律相談
開6月6日(木) 開宝塚市福祉事務所 開母子・父子家庭および寡婦のかた 開5月24日(金)までに児童課へ(予約制) 開児童課(☎38-2045)

清掃ハイキング
開5月21日(火)8時50分～15時 開阪急芦屋川駅前広場集合 ロックガーデン 横池 東お多福山 芦有ゲート 開うりぼう会 開20人 開電話で公民館へ 開公民館(☎35-0700)

都市整備会社からのお知らせ
開都市整備公社(☎38-2110)
開「芦屋市特定優良賃貸住宅入居者募集中」
開 ライプウエスト東山(東山町27-7) 3LDK エクセル芦屋(業平町2-8) 2LDK ＊納戸 開入居者負担金(収入基準により決定) 90,300円～138,000円 91,300円～161,000円 開入居しようとする家族全

員の合計所得が基準に該当するか開所得を証明できる書類と印鑑を都市整備公社へ持参
＊空家情報は、ホームページ(http://www.ashiya-tosi-seibi.or.jp)にも掲載しています。
【緑化機器の無料貸し出し】
市内在住のかたに緑化機器(噴霧器・高枝切りバサミ・生垣バリカン等)の無料貸し出しを行っています。希望されるかたは、都市整備公社みどりの課へ【緑の相談を開設しています】
開毎週水曜日、金曜日、毎月第1・3月曜、9時～12時 開花や緑に関する相談は緑の相談所(☎34-0031 精道町5-11)へ

水防訓練を実施します
開5月31日(金)10時～11時(雨天決行)
開芦屋川川尻 開芦屋市・消防本部・消防団 開消防本部警防課(☎32-2345)

消防本部予防課からのお知らせ
開消防本部予防課(☎38-2098)
【平成14年度危険物安全週間～「危険物小さな油断もイエローカード!」】
6月2日から8日は危険物安全週間です。危険物の取り扱いには十分ご注意ください。
【平成14年度危険物取扱者保安講習】
開7月～平成15年2月 開神戸市、尼崎市ほか 開現在危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者 開5月27日～6月14日。詳しくは予防課へ

芦屋さくらまつり写真コンクール展示
開5月29日～6月3日、9時～21時、最終日は15時まで 開公民館ギャラリー(空中通路) 開第14回芦屋さくらまつりの写真コンクールに応募写真を展示 開芦屋観光協会事務局(☎38-2033 経済課内)

チャイルドシート、ベビーシートを無料で貸し出します
開ベビーシート30台(8カ月)、チャイルドシート70台(1年間) 開市内に在住する6歳未満の乳幼児がいる世帯で日常的に自動車を運転しているかた 開往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号とシートの区別、幼児の氏名、年齢、身長、体重を記入の上、5月31日(金)＜消印有効＞までに右記へ 開芦屋交通安全協会(☎34-0191 〒659-0065 公光町6-7)

納期 5月31日まで
軽自動車税 / 課税課管理担当 ☎38-2015
法人市民税・事業所税(3月31日決算の法人等) / 課税課管理担当 ☎38-2015
自動車税 / 阪神南泉民局西宮県税事務所 ☎0798-23-7788

訂正します
「広報あしや」5月1日号1面の人口(住民基本台帳+外国人登録)に誤りがありました。正しくは、男40,870人、女47,344人です。
訂正してお詫びいたします。

毎月20日は「阪神地域ノーマイカーデー」
電車、バスなどを利用しましょう

保健センターの催し
問い合わせ 保健センター ☎31-1586
こどものアレルギー教室
アレルギーの基礎知識
日時 6月3日(月)午後2時～4時
会場 保健センター
講師 尼崎医療生協病院小児科部長・富永弘久氏
食物アレルギーを予防する献立(実習と試食)
日時 6月14日(金)午前10時～正午
会場 市民センター料理室
定員 とも各30人(予約制)、託児あり
申し込み 保健センターへ

一人一人にあった個別健康教育～喫煙～
5月31日は世界禁煙デーです。世界中で年間400万人が喫煙が原因で死亡していると推定されています。タバコは「病気の原因の中で予防できる最大の単一原因」です。喫煙者にとって健康づくりの第一歩は、まず禁煙です。禁煙に関心の有るかた、これまでに何回も禁煙に失敗したかた、ぜひ参加してチャレンジしてみませんか。
日時 5月30日(木)午後1時30分～3時30分
会場 保健センター
内容 「呼気CO濃度検査」等
申し込み 保健センターへ

幼児の食事とおやつ教室
「お母さんを知ってほしい幼児の歯と健康」
日時 5月31日(金)午後1時30分～3時
会場 保健センター
講師 芦屋市歯科医師会・坪内英之氏
定員 2～3歳児とその保護者30人(予約制)
内容 虫歯予防。かみごたえのある食品の展示と試食。歯の相談
申し込み 保健センターへ

芦屋南高校コミュニティーカレッジ
「邦楽教室」募集
一市民との交流を目指す教室
期間 5月18日～12月7日の土曜日(全11回)
午前9時30分～午後0時30分
会場 東立芦屋南高等学校
講師 琴曲 たかだ香里 尺八 谷林尼聖山
定員 琴曲、尺八とも小学校4年生以上、いずれも先着30人
費用 琴曲 年間9,000円 高校生以下4,500円 尺八 年間6,000円 高校生以下3,000円。
＊保険料450円別途必要
申し込み 申し込み用紙を東立芦屋南高等学校へ請求の上、受講料を添えて「邦楽教室」係へ
＊草花、尺八等が必要。
問い合わせ 東立芦屋南高等学校 ☎34-1531(〒659-0031 新浜町1-2)

市税口座振替収納済通知書の送付が年1回になります
平成14年度より経費節減のため、市税口座振替収納済通知書の送付を、各税目とも年1回に変更させていただきます。送付時期は、右記のとおりです。
問い合わせ 課税課管理担当 ☎38-2015

Table with 2 columns: 保育所 and 園庭開放と体験保育. Includes details for 園庭開放 and 体験保育 (精道, 打出, 大東, 岩園, 新浜).

対象\* A平成10年4月2日～平成12年4月1日生まれ、B平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ、C平成10年4月2日～平成13年4月1日生まれ

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」
「中学2年生体験活動週間」にご協力を
問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087
今年も「トライやる・ウィーク」が次の日程で始まります。
山手中学校 五月二十七日～三十一日
潮見中学校 六月十日～十四日
六月十三日～十七日
中学一年生 五月二十七日～三十一日
五日間学校を離れて、地域や自然の中での主体的にさまざまな体験をすることによって、「共に生きる心」や「感謝の心」を大きく育むこと、自立性を高めるなど、「生きる力」を育成することを目的に実施します。
お問い合わせ 市民センター内 ☎38-2081

落書きは、犯罪です
最近市内の防犯団種、橋脚、公衆便所の中、あるいはJRや阪神電鉄の高架の側面などの公共施設に見苦しい落書きが頻発して発見されています。
落書きは発音しにくいだけでなく、器物損壊という犯罪行為で、法律で罰せられます。市では、この落書き被害を防止するため、鉄道警察署、兵庫県消防

落書きを防止するため、市民の皆さんにも通報等のご協力をお願いします。
留注意事項
車を運転中の場合は安全な場所に停車してから通報してください。場所等の確認のために消防本部からかけ直すことがありますので、通報後十分間程度は電話機の電源を切らないでください。
お問い合わせ 道路課 ☎2301062
芦屋警察署 ☎230110
代表消防本部は、他市消防本部の管轄区域の「119番」通報も含めて受信し、通報内容を確認の上、当該区域を管轄する消防本部へ転送されています。
現在携帯電話からの「119番」通報は、代表消防本部(尼崎市消防局または神戸市消防局)への通報システムとなっています。

フリーマーケットの開催
市ではごみの減量化を目指し、家庭での不用品を有効利用することで物を大切にする気持ちははぐくみ、あわせてごみの減量や資源保護に対する市民の関心を高めることを目的として、家庭に眠る不用品や手作り品などを持ち寄り、環境施設課と芦屋市商工会女性部との共催でフリーマーケットを開催します。
日時 5月19日(日) 午前10時～午後3時
雨天中止
会場 JR芦屋駅北側ペDESTリアンデッキ
出店数 30店程度
お問い合わせ 環境施設課 ☎32-5391 商工会女性部 ☎23-2071

標準負担額減額の更新申請のお知らせ
お問い合わせ 高齢福祉課介護保険担当 ☎382046
特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護保険施設に入所しているかたの食事代「標準負担額」が市民税の課税状況により減額される制度があります。現在適用の減額認定期間が五月三十一日で終了します。

Table with 2 columns: 区分 and 負担額. Includes rows for 一般世帯, 世帯全員が市民税非課税, 生活保護の受給者・市民税非課税世帯で高齢福祉年金の受給者.

携帯電話からの119番通報
お問い合わせ 消防本部警防課通信装備担当 ☎232345
「携帯電話」と「一般電話」からの「119番」受信方法が異なります。
現在携帯電話からの「119番」に更新の申請書類をお送りしますので、申請をお願いします。
また、新たに介護保険施設に入所されたかたで、該当すると思われるかたは、高齢福祉課介護保険担当へご連絡ください。
お問い合わせ 消防本部警防課通信装備担当 ☎232345

芦屋市ITサポートセンター開設
お問い合わせ 公民館 ☎35-0700
「ITサポートセンター」を開設しました。「自宅でコンピュータ操作中にトラブルが発生したが、対応がわからない」等、コンピュータに関する質問・相談をお受けします。質問・相談は、お電話か、予約の上、公民館事務室にお越しください。ただし、火曜日は休館日のため、お電話のみのお受け付けとなります。お気軽にご利用ください。
開設日 毎週水曜日(金曜日)
休業日 土曜・日曜・祝日、年末年始(十二月二十七日～一月四日)
業務時間 午前九時三十分～午後四時三十分(正午～午後零時四十五分は休憩時間です。また、講習会等に対応できない時間帯がある場合があります)
場所 公民館養正町八二四(市民センター内)

Table with 3 columns: 時間目, 番組名, 開始時刻. Includes 1時間目 and 2時間目の番組リスト.

9ch 広報番組ガイド

フィリピンスクールプロジェクト2002
リコーダーの指導や日本文化の紹介を通じて、フィリピン共和国ソルソルのパンパンガ州タコンド小学校の子どもたちと交流を深めませんか?
期間 8月11日～18日(7泊8日)
参加費 148,000円
定員 平成14年4月1日現在、満15歳以上のかた15人程度(応募者多数の場合は抽選)
説明会 日時：6月2日(日)午後1時30分～会場：国際交流協会
申し込み 所定の申込書を6月17日(月)午後6時15分(必着)までに下記へ
お問い合わせ 国際交流協会 ☎34-6340(大原町2-6 ラ・モール芦屋2階)



芦屋市人権教育推進協議会講演会
「しつけ、体罰、虐待」とは - 子どもの心に与える影響 -
日時 5月22日(水) 午後2時45分～4時15分
会場 市民センター多目的ホール
講師 三宅芳宏氏 (神戸市立のばら学園園長)
＊託児・手話通訳有り
お問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2091

第38回 さつき花季展示会
期間 5月25日～6月2日 午前10時～午後6時 (6月2日は正午まで)
(開会式) 5月25日(土)午前10時～10時30分
会場 JR芦屋駅北側ペDESTリアンデッキ
内容 さつき盆栽展示 山野草・蘭等展示
人気花投票で、1位の花への投票者に抽選で10人にさつき鉢花を贈呈します。
お問い合わせ 芦屋さつき会事務局(経済課内) ☎38-2033

水道まめ知識
Q 転入・転出や転居する時の開栓や閉栓について、水道部への届けようすればよいのでしょうか?
A 芦屋市に新たに住む場合または市内で転居する場合は使用前に水道の開閉栓を水道部営業課までお届けいただく必要があります。電話でも受け付けています。月曜日(金曜日)の午前九時～午後五時十五分まで、お忘れのないようにお願いします。
また、空家で水道を實際に使用されていない場合でも、閉栓届がない場合は基本料金をいただくこととなりますのでご注意ください。
お問い合わせ 水道部営業課 ☎382081



# 教育の EDUCATION ページ

このページの問い合わせは  
生涯学習課(☎38-2091)へ

## ひろげよう！ 子育ての輪！

～みんなで、地域で、楽しく子育てを～



乳幼児期は、人間としての基礎づくりにとって大切な時期だといわれます。この時期に、子どもたちは善悪の判断力や欲望を自制する心、物を大切にできる心、他人に迷惑をかけない、人を敬う心などが育ち、人間としての土台ができていくのです。また、この時期の親や身近な大人の言動は、子どもにとって大きな影響を与えます。親自身が心にゆとりを持ち、愛情いっぱいである子どもに接していくためにも、親同士、子ども同士、異世代の人々との交流が必要ではないでしょうか。

### 子育てセンター開設10周年 子どもフェスタ

点や線、色を使って、また体を思いっきり動かし自由に遊びませんか？

- 日時 5月25日(土)午後1時～3時30分(午後0時30分開場)
- 場所 体育館・青少年センター 競技場
- 内容 第1部(午後1時～1時30分) セレモニー  
第2部(午後1時30分～3時30分)  
・美術博物館のお兄さんと遊ぼう  
指導 倉科勇三(美術博物館学芸員)  
・リズムにのって体を動かそう  
指導 井上弘子氏(ジャズダンス、親子体操指導者)

### なかよしグループ

午前10時～11時30分 10時15分～

火曜日	ムーミン(精道幼稚園) 浜風クレヨン(浜風幼稚園) パンダ(小槌幼稚園) やんちゃクラブ(岩園幼稚園)
水曜日	アンパンマン(市営南芦屋浜団地集会所) 芦屋ツインズ・ふたごちゃんグループ (体育館 柔道場) 毎月第2水曜日のみ
木曜日	ムーミン(精道幼稚園) ひよこっこ(朝日ヶ丘幼稚園) ペンギン(西山幼稚園) 潮見クレヨン(潮見幼稚園)
金曜日	りんご(伊勢幼稚園) さるっこ(打出集会所) 月1回(水)エルホーム

### お父さんも一緒に子育て

土曜ひろばや土曜日に行う季節の行事には、お父さんも一緒に参加される家庭が増えてきました。わが家で見ると違う姿を発見し、わが子の成長を喜んで見えています。



### なかよしひろばや 季節の行事



### おじいちゃんやおばあちゃん、 中学生の人と共に

お手玉やこままわしなど名人の遊びを見て、子どもも挑戦しています。また、大きいお兄ちゃんお姉ちゃんと一緒に遊び、自分もちょっぴりお兄さんお姉さんになった気分です。

### 子どもが集まって

まだ歩けない小さい子どもも、お母さんの膝の上でリズム遊びをしています。お友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わっています。子どもはニコニコ顔です。



### 子育てセンターの活動

地域の人たちが集い、子どもの健やかな成長を支援しています。また、子育てについて悩んでおられる保護者のかたがたの相談活動もしています。

☎31-8006

子どもフェスタ、七夕の会、夏祭り、クリスマス会、節分の会、リズム遊びなど、子育て講座、井戸端会議



### お母さんもゆったりと

お母さん同士もいろいろな情報交換をして、楽しいひとときを過ごしています。家事を離れて親子でのんびりと、大勢の子どもの中でわが子を見るよい場になっています。

### 子育て相談

#### 子育てセンター

月曜日・水曜日・金曜日  
午前9時から午後5時  
精道幼稚園内  
来所または電話・ファクス  
三二・八〇〇六  
相談：子育てアドバイザー

#### なかよしひろば

火曜日(西山・潮見幼稚園)  
木曜日(小槌・浜風幼稚園)  
土曜日(精道・岩園幼稚園)  
いずれも午後一時から三時  
各会場内で相談受け付け  
相談：子育てセンター  
スタッフ

#### 交流と相談

火曜日(西山・潮見幼稚園)  
木曜日(小槌・浜風幼稚園)  
土曜日(精道・岩園幼稚園)  
いずれも午後一時から三時  
各会場内で相談受け付け  
相談：子育てセンター  
スタッフ

#### 子育てホットライン

相談のみ：四月から開設  
月曜日から土曜日  
午前10時から午後5時  
相談：ホットライン専任  
相談員  
電話・ファクスで  
三二・〇六一

## 歴史散歩 37

今も残る戦前の面影  
六麓荘町 その2

六麓荘町の住宅開発でまず驚くのは、街路の完全舗装、電力・電話線の地下埋設、上・下水道から調査派出所にいたるまで完備されていたことです。

また、当時すでに、町の交通機関として六麓荘乗合自動車整備されており、運転されていました。

これらの試みは、全国的

にみても、たいへん画期的なものでした。

ところで、町内の電気、電話、上・下水道の鉄蓋マンホールを見て歩くと、いろいろな種類のものがあることに驚かされます。まず目につくのは「六麓荘」と名のついたもの

や「株式会社六麓荘」の社章の入ったもの(写真)です。その他にも、阪神電気鉄道株式

会社が電灯の供給を行っていた頃昭和一七年供給事業廃止の鉄蓋もあります。この鉄

蓋の真ん中には、電車のレールの断面を稲妻で囲んだマーク(写真)が入っています。

これらの鉄蓋は、開発当時から戦争や水害

などをくぐり抜け、

今まで残った「歴史

の証人」なのです。

六麓荘町のみでは

なく、みなさんの町

内にも精道村の頃の

鉄蓋が残っているか

もしれません。

なお、六麓荘町の

鉄蓋は、柴田保彦氏

(神戸市から教えて

いただきました。



六麓荘町



阪神電鉄の社章



「六」と「荘」のデザイン

問い合わせ 美術博物館 ☎5432